

# 上野グループホールディングス と 横浜銀行が 『横浜港 CNP サステナブルファイナンス・フレームワーク』に基づく グリーンローン契約を締結しました

～適合書簡の取得費用を横浜市が負担する仕組みを活用した第1号案件～

上野グループホールディングス株式会社（以下「上野GHD」という。）が、コンコルディア・フィナンシャルグループの株式会社横浜銀行（以下「横浜銀行」という。）との間で、横浜市が策定した「横浜港CNPサステナブルファイナンス・フレームワーク」（以下、「本フレームワーク」という。）を活用したグリーンローン<sup>\*1</sup>（以下、「本ローン」という。）に関する融資契約を8月1日（金）に締結しましたので、お知らせします。

本件は横浜銀行による本フレームワークを活用したご融資の第一号案件であり、適合書簡の取得費用を横浜市が負担する仕組みを活用した第一号案件でもあります。

なお、本フレームワークは、第三者機関であるDNVビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社（以下、「DNV」という。）より、各種国際原則等に準拠している旨のセカンド・パーティ・オピニオン<sup>\*2</sup>を取得しています。

## 1 グリーンローンに関する融資契約の概要

上野GHDは本ローンにより調達した資金を、本社ビル「Yokohama Bayside Building」の大規模修繕におけるLED照明化、空調設備更新による省エネ化及び太陽光発電設備の設置による再生可能エネルギー導入等の設備投資に充当します。

本取組は、カーボンニュートラルポートの形成に貢献するものとして、DNVより本フレームワークに基づく環境課題の解決や緩和に資するプロジェクトである旨の適合書簡（Letter of Conformance）<sup>\*2</sup>を取得しています。

（※1）資金の使いみちを各種国際原則等における環境改善（グリーン分野）の適格プロジェクトに特定し資金協力後も調達資金の管理やレポートを通じて、透明性が確保されるローン

（※2）DNVのウェブサイトをご参照ください。

[https://webmagazine.dnv.co.jp/sus\\_finance\\_list.html](https://webmagazine.dnv.co.jp/sus_finance_list.html)



## 2 上野グループホールディングス株式会社の紹介

代表者	上野 孝（横浜商工会議所会頭、元日本内航海運組合総連合会会長）
所在地	神奈川県横浜市中区山下町70-3
グループ事業内容	上野グループは、石油製品、ケミカル製品の輸送・貯蔵・販売、ソーラー事業、海洋環境事業などに従事する35社で構成されています。1869年の創業以来、150年以上に渡り経験、知見を積み上げてきたエネルギー関連事業を核に、多様な事業分野で社会の発展に広く貢献しています。 <a href="https://www.uyeno-group.co.jp/">https://www.uyeno-group.co.jp/</a>

裏面あり



GREEN × EXPO 2027  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



### 3 各社コメント

#### (1) 上野グループホールディングス株式会社

本社ビル「Yokohama Bayside Building」（横浜市中区山下町）における使用エネルギー効率化の取り組みにおいて、「横浜港 CNP サステナブルファイナンス・フレームワーク制度」のグリーンローン活用地元企業1号となったことは、大変喜ばしい限りです。

横浜市に本社を構えるエネルギー総合物流企業として、引き続き地域社会との連携を深めつつ、グループ一丸となり、環境の未来を見据えた取り組みを推進してまいります。

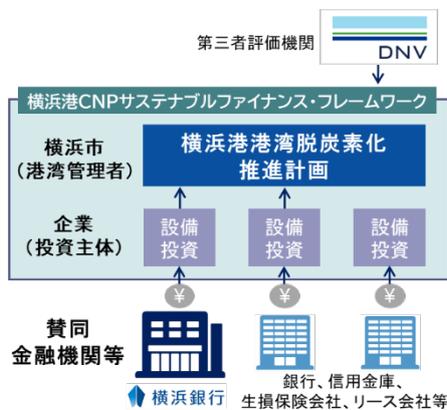
#### (2) 横浜銀行

横浜銀行は、地域に根ざす金融機関として、地域の脱炭素を先導する役割を担うことが責務であるという認識のもと、「環境の保全・保護」をマテリアリティ（優先的に解決すべき重要課題）と位置付け、サステナブルファイナンスを推進しています。

本件は、当行として本フレームワークを活用した第1号案件であり、地元企業による同フレームワークの活用もはじめてです。今後も、サステナブルファイナンスの積極的な推進を通じ、多様な資金調達ニーズに応え、地域社会の持続的な発展に貢献していきます。

### 4 横浜港CNPサステナブルファイナンス・フレームワークの概要

横浜市は本フレームワークを通じて、民間企業等が「横浜港港湾脱炭素化推進計画」に「港湾脱炭素化促進事業」として位置付けた取組の資金調達時に、国際ルールに適合したサステナブルファイナンスにアクセスしやすくすることで、民間企業等の脱炭素の取組を金融面から後押しし、横浜港のカーボンニュートラルポート形成を促進していきます。



対象事業者	横浜港港湾脱炭素化推進計画の対象範囲において、本フレームワークに定める適格プロジェクトを実施する者
ファイナンスの種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>グリーンローン（リース含む） 省エネや再エネなど、気候変動の緩和や環境保護・改善を目的とした取組</li> <li>ブルーローン（リース含む） 持続可能な水管理や海洋資源の利用、海洋環境保護を目的とした取組</li> <li>トランジションローン（リース含む） エネルギー転換など、長期的な戦略に則り脱炭素社会への移行を促進する取組</li> </ul>
資金使途	<ul style="list-style-type: none"> <li>適格プロジェクト向け投資の一部または全部に調達額の全額を充当</li> <li>3年以内に実施された適格プロジェクト向け資金調達のリファイナンスも対象</li> </ul>
期間	原則1年以上
金額	上下とも限度額は設定しない。

本フレームワーク及び本フレームワークのご利用の手順や必要書類等は、横浜市ホームページに掲載しています。二次元コードまたは次のリンクからご覧ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/yokohamashi/yokohamako/kkihon/torikumi/cnp/ycnfw.html>

次頁あり



**GREEN×EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



## 5 適合書簡 (Letter of Conformance) の取得費用を横浜市が負担する仕組みについて

本フレームワークは、民間企業の皆様による自社でのフレームワーク策定や第三者評価取得費用などの負担を軽減し、サステナブルファイナンスへのアクセスをしやすくする仕組みです。

しかし、本市の周知不足もあり十分に認知されておりませんので、サステナブルファイナンスをより多くの民間企業の皆様に知っていただき、ご活用いただくため、**現在、横浜市が適合書簡 (Letter of Conformance) の取得費用を負担する仕組みとして運用しています。**

この仕組みにより、さらに民間企業の皆様のご負担を抑えることができますので、ぜひ本フレームワークのご活用についてご検討をお願いいたします。

DNV

**LETTER OF CONFORMANCE**

Ref. Nr.: PRJN-816326-2025-LOC02-JPN

上野グループホールディングス株式会社 グリーンローン  
Uyeno Group Holdings Ltd Green Loan

上野グループホールディングス株式会社が横浜銀行から受ける融資は、横浜港 CNP (カーボンニュートラルポート) サステナブルファイナンス・フレームワークに定める要件ならびに関連する原則やガイドラインなどに整合しており、DNV はその評価結果がグリーンローンとして適合することを確認した。

\*: 当該フレームワークは、横浜市港湾局が横浜港の脱炭素化を推進するために策定したものであり、その適格性について第三者評価機関 (DNV) よりセカンド・パーティ・オピニオンを取得している (報告番号: PRJN-816326-2025-AST-JPN-01)。

本適合書簡は、以下のスコープに対して有効である:

- 対象組織: 上野グループホールディングス株式会社
- 対象融資: 上野グループホールディングス株式会社 グリーンローン
- 対象活動: Yokohama Bayside Building 大規模修繕

Place and date: Kobe, 13 August, 2025

For the issuing office:  
DNV ビジネス・アシスタンス・ジャパン株式会社  
〒651-0087 兵庫県神戸市中央区新通 7-1-15

M. Kawahara. 代表取締役/SCPA シニアヴァイスプレジデント  
前田 直樹

プロジェクトマネージャー  
倉根 正人

About DNV  
DNV ビジネスアシスタンスグループは独立した第三者評価機関として、本サービス提供に際し、上野グループホールディングス株式会社とは事実及び関係においていかなる利害関係も持たないことを宣言します。  
また、本サービスの評価は上野グループホールディングス株式会社から提供された情報が正確であることと前提としており、提供された情報の正確性について監査やテストを行いません。また、この評価結果は、融資の財務的パフォーマンス、いかなる投資家の経緯、もしくは長期的な ESG パフォーマンスや SDGs への貢献に関する評価を判断するものではありません。

上野GHDが今回取得した Letter of Conformance の表紙  
(全体はDNVのウェブサイトに掲載)



横浜港におけるカーボンニュートラルポートの取組



### お問合せ先

(本取組全体について)

横浜市港湾局政策調整課カーボンニュートラルポート担当課長 中村 仁 Tel : 045-671-7279

(本取組の設備投資等について)

上野グループホールディングス株式会社 財務部 Tel : 045-671-7560

(サステナブルファイナンス・フレームワークについて)

株式会社横浜銀行 経営企画部コーポレートコミュニケーション推進室 Tel : 045-225-1141



**GREEN x EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月~9月 横浜・上瀬谷

